



猛暑となるばかりか期間も年々延伸しそうな残暑。温暖化の原因は地球が温暖期を迎えていることが有力であると多くの科学者が唱える一方、世間ではCO2大量排出と主張。これには欧州諸国のエネルギー確保における政治戦略が背景にあるそうですが、いずれにせよ環境負荷の高い物資の生産と消費や社会活動を抑えることが必要でしょう。

☆今月の一言【曲突徙薪】^{きょくとつしん} 災いを未然に防ぐことのとえ。真に人間社会が環境の異変を生み出しているのだとすれば、先ず現在の生活様式の見直しこそ防災の根底だと捉えても良いでしょう。

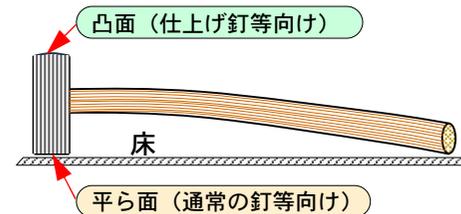
区分けはやや曖昧であるものの「ハンマー」という大きな括りの中に「金槌」が、その「金槌」の一種として「玄翁」があると考えるのが妥当の様です。「とんかち」はあくまで俗称？

ちょっとよもやま話

一. 道具には使用者の癖が付いてくるもので、同じ道具なのに他人の物を使うと何故か違和感を覚えるもの。筆者が当職に付いてまだ2~3年の頃(約40年前)、建具職人から「平らな面を床に付けたとき柄の先端が床に付く位に曲がっている方が打ち易い(右上図)」と聞き、試してみるとなるほど打ち易い。ただ長年使っているとやはり筆者の癖の影響か、徐々にもとに戻ってきてしまった感じです。(左頁写真)

玄翁の打撃面は片側が平らで通常の釘打ちに、もう一方が打撃の際材料に凹みや傷が付きにくいようわずかに丸みのある凸状になっており、仕上げ釘等を打つときに使用します。

二. 当社が頼んでいた大工職人の話。玄翁は解体工事等叩いて物を壊すことにも用いられますが、ある時東京の道具店に玄翁を買いに行った際「この玄翁コンクリートを壊すのに調子良いんだよなあ」と迂闊に誰かが口にしたところ、相当こだわりのある店主だったらしく「うちの玄翁はそんなことに使う道具じゃねえ。そんな奴に売る気はねえ!」と大激昂されたそうです。丁寧な平謝りの後何とか買うことができたそうですが、道具職人が手塩に掛けて作った道具は大切に使いなさいということなのでしょう。



玄翁(げんのう)

大工仕事の基本作業のうち、打つ・叩くなどを担う『玄翁』。釘打ち機やビス留めが主流となる昨今でも、釘を打つ・鑿(のみ)頭を叩く・砕くなど、幅広い用途のある必須道具。

名前の由来は「殺生石(傍らを通るものを殺す石)」に近づき大きい金槌で砕いたという、勇敢な玄翁和尚の伝説からきているそうです。

「玄翁」以外にも「金槌(かなづち)」「ハンマー」「とんかち」などとも呼ばれていますが、一体何が違うのでしょうか。因みに大工は大抵「玄翁」と呼びます。

実はこれらのような打撃する頭の部分に柄を付けた工具を総称して「ハンマー」と呼ぶそうで、日本語に訳すと「槌(つち)」。つまり頭の部分が金属製のものが「金槌」木製のものが「木槌」です。「とんかち」は釘を打つ時の音を擬音として言葉にしたものが有力説ですが、以前鍛冶屋が鉄を鍛錬する際の音からという話も耳にしたことがあります。

形状や用途・使用者によって名称が使い分けられている一面があり、両側が打面なのが「玄翁」、片側がパール状等なのが「金槌」と呼ばれることが多く、また前述から鍛冶屋が使っているものは「とんかち」という不確かな話も…。下写真は一例です。



筆者が使用している玄翁各種

- ①骨組み等の大きな部材加工時に鑿の頭を叩く、75~90mm以上の長い釘を打つ等が主な用途。頭部分重量：約750g
- ②造作加工での大入れ鑿(297号参照)使用時、様々な釘打ちの際に使用するため最も使用頻度が高い。頭部分重量：約380g
- ③化粧釘や造作用等の極短小の釘打ちに使用。長さ65mm×太さ12.5×14mm(下写真)で、道具屋が職人の要望で誂えた和室目透かし天井張りに適した形状。頭部分重量：約75g
他の職人が使っていた小玄翁は頭の部分がもう少し寸胴(長さ45mm×太さ18mm程度)で通称「四分一」と呼んでいました。



①・②は材料同士を組み付ける等にも使用など玄翁は意外に多用途です。

◆玄翁の種類

玄翁の頭の形状次の4種。 丸 ● 四角 ■ 八角 ● 片八角 ○

丸玄翁：打撃面が丸く木材表面を傷つけにくく木工に適している。打撃力は四角より劣るため仕上げや微調整作業に向いている。関東では小判型、関西では真丸型の様です。

四角玄翁：打撃面が四角く打撃面に均等に衝撃力を加えることができ丸に比べ打撃力も優れている。振り幅の狭い空間で側面を利用することも可能。筆者も使用する左頁の玄翁もこの種。

八角玄翁：打撃面が八角形で丸や四角よりも更に打撃力を重視したもの。硬い素材への作業に適しており建築はもとより彫刻や工芸など幅広い用途で使用。打撃の力加減には要注意。

片八角玄翁：片側が八角形でもう一方が丸い玄翁。作業内容に応じて打撃面を使い分けができるという利点がある。八角同様用途は広いが打撃の力加減には要注意。

※柄の部分も多種ありますが、紙面の都合上割愛させていただきます。

ざつがくの庭 どこかに出かけようという気分の高まる行楽の秋。読めますか？
渋滞に巻き込まれるのが嫌だからという鉄道派も多いのでは…
東京都中心部をぐるっと周回する山手線。環状線と思われる方も多いようですが実は誤り。東京駅から品川駅の区間は東海道本線。東京駅から田端までは東北本線。つまり、品川から新宿を経由した田端駅の間20.6kmの区間が山手線。当初は品川駅から赤羽駅を結ぶ「品川線」という路線だったそう。因みに現在の環状線部分の全長は34.5km。

答え 1. いしょく 2. しょうにん 3. きつせき 4. はいえつ 5. おうせん

- 読めますか？
1. 委嘱
 2. 上人
 3. 詰責
 4. 拝謁
 5. 鶯遷